

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 08-02-04	事務事業名 エコプラザ西東京の運営管理	所管部課 みどり環境部 環境保全課
-------------------	------------------------	-------------------------

施策コード 環2-1	施策名 環境意識の高揚	施策目標 環境を大切にすしくみづくりや環境学習の推進を通して、市民・事業者及び行政の環境意識の高揚をめざします。
---------------	----------------	---

事務事業の概要	事務事業の目的	環境の保全と循環型社会の形成につながる活動を普及させるとともに、これらの活動を支援し、環境学習の場を提供するものとする。	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等／補助の概要：補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する	平成22年度より環境保全課に事務移管となった。施設運営に市民嘱託員(5人、常駐3人)を活用することにより、市民目線での環境学習を展開することが出来る。事業内容・実施方法としては①環境に配慮した設備等の展示、環境関連各種講座、公演、講習会等の開催②環境登録団体による講座、公演、講習会等の開催③環境関連情報収集及び提供並びに資料の収集、保管及び提供④環境学習機器の貸出(消費電力測定器等)が挙げられる。主な予算項目としては、嘱託職員報酬、保守管理委託料、需用費である。(予算：4.1.4.7エコプラザ西東京運営管理費)	
	事業開始時期	20 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )

項目	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
事業費(A)		28,802	16,704	18,456	21,053
財源内訳					
国庫支出金・都支出金		0	0	0	0
地方債	千円	0	0	0	0
その他( )		0	0	0	0
一般財源		28,802	16,704	18,456	21,053
所要人員(B)	人	0.5	0.5	0.5	0.5
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	4,083	4,040	4,040	4,083
臨時職員賃金等(C')	千円	9,395	9,774	9,546	10,313
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	42,280	30,518	32,042	35,449
単位当たりコスト (E)=(D)/(年間主催事業数)	千円	2,114	848	493	506

活動等指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
①年間主催事業数	実績値 回	20	36	65	70
②	実績値				
《指標の説明・数値変化の理由 など》 年間主催事業回数を指標とする。					
成果指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
一次 年間主催参加者数	目標値 人				1,700
	実績値 人	499	1,539	1,539	
二次	目標値				
	実績値				
《指標の説明・数値変化の理由 など》 年間主催参加者を指標とする。					

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	エコプラザ西東京運営協議会や利用者懇談会にて運営方針や各種協議を行っており、その意見等を反映させた運営を行っている。例えば、各種使用料の納付を保谷庁舎において行っていたものをエコプラザ西東京窓口で納付可能にして欲しいという要望に対し、要綱等を修正し、市民利用者の利便性を図った。
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input checked="" type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 近隣市において、環境に特化した施設を運営している自治体はなく、本市が先行した事例となっている。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 代替・類似サービスはない。

事業コード 08-02-04	事務事業名 エコプラザ西東京の運営管理	所管部課 みどり環境部 環境保全課
-------------------	------------------------	-------------------------

施策コード 環2-1	施策名 環境意識の高揚	施策目標 環境を大切にすしくみづくりや環境学習の推進を通して、市民・事業者及び行政の環境意識の高揚をめざします。
---------------	----------------	---

【一次評価】

検証項目	ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<p>地球温暖化が加速する昨今、自治体が率先してその防止を図り、普及啓発活動を行うことはとても重要なことである。当施設は、平成20年6月に多摩地域の他自治体に先んじて開設された環境に特化した施設であり、エコプラザ西東京専属の市民嘱託員を中心に、地球温暖化問題だけではなく、様々な環境に関する情報の発信等を行っている。</p> <p>今後もその需要は高まるものと想定されるため事業の必要性はあるが、当施設に対する市民の認知度は必ずしも高いとは言えない。</p> <p>今後は、主催事業や各種講座等の充実による魅力ある施設作りや市民へ向けたPR活動についての展開が求められている。また、現在のところ年間利用者数の目標値を定めていないため、平成23年度より目標値を設定し運営する。</p>
	事業の必要性	2	
	事業主体の妥当性	3	
B	直接のサービスの相手方の相手方	2	
	事業内容等の適切さ	2	
	受益者負担の適切さ	3	
C	市民ニーズの把握	2	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目	ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<p>エコプラザ西東京においては環境学習の場の提供を行い、主催事業や各種講座を実施し、実績値も毎年度増えてきているものの、年間利用可能数からするとまだ十分に活用されているとはいえない。市民への周知を図り、同施設の稼働率を高める主催事業や各種講座の見直し、更には施設が有効活用できる利用基準の見直しが必要である。</p>
	事業の必要性	2	
	事業主体の妥当性	2	
B	直接のサービスの相手方の相手方	2	
	事業内容等の適切さ	2	
	受益者負担の適切さ	2	
C	市民ニーズの把握	1	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>エコプラザ西東京については、環境意識の啓発のための事業実施のほか、環境関連の展示等に利用するなど、環境学習拠点としての活用に努力されている点は評価できる。しかし、現在の稼働状況を見る限り、さらなる有効活用の余地があるものと考えられることから、二次評価で指摘のあった利用基準の見直しも含め、施設の設置目的を果たすことを前提に、利用の改善に向けて検討されたい。</p>